

## 第1回

1. 平成23年7月1日(金)、村内の空間放射線量率(地表)を滝沢村内の公共用地(5箇所)において測定しました。
2. 今回の測定結果、空間放射線量率( $\mu\text{Sv}/\text{時}$ )は、0.05から0.12までの範囲でした。  
これは、文部科学省・厚生労働省による「避難区域等の外の地域の学校等の校舎・校庭等の利用判断に係る暫定的考え方」に基づく屋外活動の制限の指標である「 $3.8\mu\text{Sv}/\text{時}$ 」( $=20\text{mSv}/\text{年}$ )を下回っています。  
また、両省は、自然放射線から受けるもの以外の外部被ばくの放射線量(外部線量)については、年間 $1\text{mSv}$ 以下が望ましいとしておりますが、今回の空間放射線量率から算出した年間線量の値はいずれも、この値( $1\text{mSv}/\text{年}$ )を下回っています。
3. 岩手県の調査及び今回の測定結果から、本村としては、引き続き村民の方々の日常生活や学校生活等において放射性物質が健康に影響を与える状況ではないと考えています。  
また、今後の放射線量率測定実施については、状況の変化等により検討します。

### ○滝沢村内の放射線量測定結果(自然放射線を含んだ値です。)

測定日：平成23年7月1日

| 調査地点名                 | 地表面から50cm<br>$\mu\text{Sv}/\text{h}$ | 地表面から1m<br>$\mu\text{Sv}/\text{h}$ | 50cmの年間線量<br>$\text{mSv}/\text{年}$ |
|-----------------------|--------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 北部地区<br>北部コミュニティセンター  | 0.10                                 | 0.10                               | 0.53                               |
| 東部地区<br>東部出張所         | 0.12                                 | 0.12                               | 0.63                               |
| 西部地区<br>滝沢相の沢温泉「お山の湯」 | 0.05                                 | 0.05                               | 0.26                               |
| 南部地区<br>小岩井運動場        | 0.07                                 | 0.07                               | 0.37                               |
| 滝沢村役場                 | 0.10                                 | 0.09                               | 0.53                               |

測定機器：NaI(Tl)シンチレーション式サーベイメータ Model44-2(Ludlum社製(米国)製)  
測定実施者：エヌエス環境株式会社盛岡支店

注1：年間線量は、文部科学省・厚生労働省による次の算定方法に基づき算出しました。

$$(\text{年間線量})\text{mSv}/\text{年} = [(\text{測定値})\mu\text{Sv}/\text{時} \times 8 \text{時間} + (\text{測定値})\mu\text{Sv}/\text{時} \times 0.4 \times 16 \text{時間}] \times 365 \text{日} \div 1000$$

※ $1\text{mSv}$ は $1000\mu\text{Sv}$ となります。

注2：同地点でも地表の状況で測定値は若干異なります。